

令和 5 年度の事業報告書
令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人正光保育園

1 事業の成果

【保育園事業】

市から委託を受け 4 月 1 日より 3 月 31 日の月曜日から土曜日、0 歳児～小学校就学前までの保育に欠ける乳幼児を保護者の委託を受け、定員 50 名を朝 7 時から 19 時まで保育する。

18 時以降延長保育とし保護者より依頼を受け保育する。

その他、異年齢児交流・地域活動事情・障害児保育事業等を行う。地域交流を行い児童のためにより良い安全で安心できる保育・教育ができるように今後も努力していく。

【子育て支援拠点事業】

市から委託を受け保育園 2 階の子育て支店拠点「ひろば型」ちびっこステーションで概ね 3 歳未満の乳幼児及び保護者に対し①子育て親子の交流の場の提供と交流の販促②子育て等に関する相談・援助の実施③地域の子育て関連情報の提供④子育て及び子育てに関する講習等の実施事業等を行い、父親子育てグループづくり・三世代交流の場づくり・育児サークル活動の支援・育成を始めサークルづくりや参加呼びかけ、活動メニューやプログラムへの助言、食育研修指導等を行っていく。支援拠点の交流会を定期的に行政と共に開催し、より良い支援ができるようになった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な 事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位: 千円)
乳幼児に対する 保育事業	乳幼児の保育	・ R5 年 4 月 1 日より R6 年 3 月 31 日まで ・ 正光保育園 ・ 12 名	・ 0～5 歳 就学前までの 乳幼児 ・ 定員 40 名	36,763
地域子育て 支援拠点 事業	地域子育て支援	・ R5 年 4 月 1 日より R6 年 3 月 31 日まで ・ 正光保育園 ・ 3 名	・ 概ね 3 歳未満の 乳幼児及び保護者 ・ 定員なし	5,945

(備考)

1 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

令和5年度 活動計算書
 令和5年4月1日 から 令和6年3月31日まで
 特定非営利活動法人正光保育園
 (単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1 保育事業収入			
委託費収入	42,708,820		
補助金事業収入			
2 受取寄附金			
受取寄附金	104,000		
3 受取助成金等			
受取民間助成金			
4 事業収益			
補助金事業収益			
5 その他収益			
受取利息	1,082		
雑収益			
経常収益計			42,813,902
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料・賞与手当	29,601,133		
賃金	1,400,080		
法定福利費	3,869,569		
福利厚生費	57,901		
.....			
人件費計	34,928,683		
(2) その他経費			
給食費	1,652,779		
保健衛生費	353,144		
保育材料費	371,424		
水道光熱費	1,023,552		
保険料	77,625		
賃借料	4,379,476		
消耗品費	1,030,052		
印刷製本費	36,252		
雑支出	430,927		
旅費交通費	13,440		
通信費	306,770		
諸会費	94,750		
支払手数料			
事務消耗品費	18,710		
修繕費	61,050		
会議費			
減価償却費	1,285,089		
.....			
その他経費計	11,135,040		
事業費計			46,063,723
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
.....			
人件費計			
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
減価償却費			
支払利息			
.....			
その他経費計			
管理費計			
経常費用計			46,063,723
当期経常増減額			-3,249,821
III 経常外収益			
1 経常外収益			
.....			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損			
.....			
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			-3,249,821
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			-3,249,821
前期繰越正味財産額			15,295,286
次期繰越正味財産額			12,045,465

様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)
 令和5年度 貸借対照表
 令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人正光保育園
 (単位:円)

科目		金額	
I	資産の部		
	1 流動資産		
	現金預金	10,368,670	
	未収金		
	貸付金		
		
	流動資産合計		10,368,670
	2 固定資産		
	(1) 有形固定資産		
	建物	860,027	
	構築物	984,343	
	器具及び備品	430,677	
		
	有形固定資産計	2,275,047	
	(2) 無形固定資産		
	電話加入権	26,000	
		
	無形固定資産計	26,000	
	(3) 投資その他の資産		
	退職給付引当資産	3,388,788	
		
	投資その他の資産計	3,388,788	
	固定資産合計		5,689,835
	資産合計		16,058,505
II	負債の部		
	1 流動負債		
	未払金		
	預り金	912,332	
		
	流動負債合計		912,332
	2 固定負債		
	退職給付引当金	3,100,708	
		
	固定負債合計		3,100,708
	負債合計		4,013,040
III	正味財産の部		
	前期繰越正味財産	15,295,286	
	当期正味財産増減額	-3,249,821	
	正味財産合計		12,045,465
	負債及び正味財産合計		16,058,505

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I	資産の部	
	1 流動資産	
	
II	負債の部	
	
III	正味財産の部	
	1 指定正味財産	
	指定正味財産合計	×××
	2 一般正味財産	
	一般正味財産合計	○○○

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和5年度 財産目録
令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人正光保育園
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	180,698	
手元現金	21,134	
大分銀行普通預金	6,486,046	
大分銀行普通預金	177,991	
定期預金	3,502,801	
未収金		
××事業未収金		
貸付金		
.....		
流動資産合計		10,368,670
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	860,027	
保育園改修工事他		
構築物		
保育園フェンス工事他	984,343	
器具及び備品		
保育園遊具他	430,677	
.....		
歴史的資料		
.....		
有形固定資産計	2,275,047	
(2) 無形固定資産		
電話加入権	26,000	
ソフトウェア		
財務ソフト		
.....		
無形固定資産計	26,000	
(3) 投資その他の資産		
退職給付引当資産		
大分県退職共済事業	3,388,788	
敷金		
○○特定資産		
××銀行定期預金		
.....		
投資その他の資産計	3,388,788	
固定資産合計		5,689,835
資産合計		16,058,505
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
事務用品購入代		
.....		
預り金		
源泉所得税預り金等	912,332	
.....		
流動負債合計		912,332
2 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金		
大分県退職共済事業	3,100,708	
××銀行借入金		
.....		
固定負債合計		3,100,708
負債合計		4,013,040
正味財産		12,045,465